

令和元年度 卒業証書授与式 式辞

例年になく暖かい冬が終わり、校庭の桜のつぼみが大きく膨らんだ今日、

海田町教育長 佐々木智彦様、海田町教育委員 大野美恵子様、

そして、多くの保護者の皆様にご臨席を賜り、令和元年度海田町立海田東小学校卒業証書授与式を挙行できますこと、この上もない喜びであります。厚くお礼申し上げます。

さて、八十三名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが手にした卒業証書はこれまでの六カ年の学業を立派に修了した証です。本日、臨席がかなわなかった地域の皆様、在校生も皆さんの門出を心から祝福しています。

最高学年として活躍したこの一年間みなさんは大きく成長しました。

運動会でのリーダーシップ、学習発表会での息の合った合奏、友達との絆を確信した笑顔・挨拶・思いやりの修学旅行、卒業を祝う会での集団マットと合奏の素晴らしいコラボレーション、一人一人が持ち味を生かしながら、集団の中での役割を果たし、着実に成長していった一年間でした。

その一年間のまとめの時期に、新型コロナウイルス感染症対策のため、突然臨時休業となりました。世界的な大流行への対策とは言え、皆さんに、寂しい思いをさせてしまいました。この経験から、日々の生活において、当たり前なのが、どれだけ貴重で尊いことかを感じたことと思います。

四月から皆さんは中学生です。昨年末、広島県教育委員会は皆さんの代からの公立高等学校入学者選抜制度の改善を発表しました。中学校三年間で「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」を、身に付けてほしい力としています。

つまり、自分を見つめ、自分はどんなことが好きなのか、自分は何がしたのか、自分は何に向いているのか、と考えながら、自分を磨き、「私はこれが好きだから、こう生きていきます」と言えるようになるということです。

自分を見つめ、生き方を考えることは、私たち大人も常に求められていることです。

保護者のみなさま、お子さまのご卒業誠におめでとうございます。六年間でこのように大きく成長され小学校卒業という節目を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。

これから、お子さまは人生の中で最も多感な時期に入ります。楽しみが多い反面、保護者として悩まれることも多いことでしょう。しかし、皆様の前向きな姿が必ずお子さんを勇気付けることと思います。お子さんの自己実現の一番の応援団として、これからも大きな愛情を注いでいただきますようお願いいたします。

私たち海田東小学校教職員も、引き続き応援をしてまいります。

それでは、卒業生の皆さん、感謝の気持ちを忘れず、希望に満ちた中学校生活を目指してがんばってください。

輝かしい未来に羽ばたく皆さんに心からの祝福と激励のエールを贈り式辞とさせていただきます。

令和二年三月十九日 海田町立海田東小学校長 石川 和明